

とやま 市議会だより

TOYAMA CITY ASSEMBLY

No.62

令和元年 9月定例会

発行日 令和元年(2019年)11月20日

発行 富山市議会

編集 議会報編集委員会

TEL 443-2158 / FAX 443-2196

ホームページ <https://www.city.toyama.toyama.jp>

メールアドレス gijityousa-01@city.toyama.lg.jp

詳しい情報は、
ホームページをご覧ください。

富山市議会

検索



富山市議会
ホームページ



市立探偵ペロリッチ©TOYAMACITY/DLE

主な内容

9月定例会の概要 可決した主な議案等	2
会派別賛否一覧 委員会・諸会議等	3
議会運営委員会・常任委員会	4
一般質問	6
動議 市議会豆知識等	10
傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情等	11
行政視察報告等	12

幼児教育・保育の 無償化スタート



幼児教育・保育の無償化に伴う事業費を含む
補正予算が9月定例会で可決

令和元年9月定例会の概要

38億5,101万余円の補正予算等を可決

令和元年9月富山市議会定例会は、9月3日から26日まで24日間の会期で開かれました。令和元年度補正予算案件、条例案件、契約案件、意見書等について審議し、合わせて30議案が原案のとおり決まりました。

定例会の日程

9月3日	本会議 (提案理由説明ほか)	
9月9日	本会議 (一般質問)	6人
9月10日	本会議 (一般質問)	6人
9月12日	本会議 (一般質問)	6人
9月13日	本会議 (一般質問)	3人
	予算決算委員会 (前期全体会)	
9月17日	予算決算委員会分科会 (経済環境) ・経済環境委員会	
9月18日	予算決算委員会分科会 (厚生) ・厚生委員会	
9月19日	予算決算委員会分科会 (建設) ・建設委員会	
9月20日	予算決算委員会分科会 (総務文教) ・総務文教委員会	
9月24日	予算決算委員会 (後期全体会)	
9月26日	本会議 (委員長報告・討論・採決ほか)	



委員長報告の様子

令和元年度予算の9月補正の規模

(千円)

	補正前	補正額	補正後
一般会計	165,156,695	2,628,710	167,785,405
特別会計	131,101,795	1,205,908	132,307,703
企業会計	47,470,096	16,400	47,486,496
合計	343,728,586	3,851,018	347,579,604

可決した主な議案

■予算案件

- 元年度富山市一般会計補正予算補正額 **26億2,871万円**
 - ・幼児教育・保育無償化に伴う経費 8億4,829万4千円
 - ・マイナンバーカードの利用促進に伴う経費 1,290万2千円
 - ・映画製作資金出資金等 2,029万1千円
 - ・シルバー人材センター建設費補助金 1億3,530万円
 - ・スクールロイヤー制度導入に伴う報償費 33万円
- 元年度富山市特別会計補正予算 (6会計) 補正額 **12億 590万8千円**
- 元年度富山市企業会計補正予算 (2会計) 補正額 **1,640万円**
 - ・富山まちなか病院改修工事等 1,640万円

■条例案件

- 富山市保育所条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山国際会議場条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市八尾おわら資料館条例の一部を改正する条例制定の件
- 富山市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件



移転するシルバー人材センターの建設予定地 (五福地内)

■契約案件

- 工事請負契約締結の件
 - ・奥田北小学校大規模改造 (その2) 主体工事
 - ・堀川南小学校校舎増築主体工事
 - ・富山駅北口地下広場整備 (その1、その2) 工事



八尾おわら資料館

■人事案件

- 富山市監査委員の選任に関し同意を求める件
高田 真里

■その他の議決案件

○木下草広議員に対する議員辞職勧告決議

6月定例会において富山市議会が全会一致で示した議員辞職を強く促す糾弾決議の重さに向き合おうとせず、議員活動を継続する意思を示すなど、看過し得ない状況であるとし、木下草広議員に対して、直ちに議員辞職することを強く求める決議を全会一致で可決しました。

※決議全文については、富山市議会のホームページにてご覧いただけます。

意見書

次の意見書を可決し、国会および関係行政庁などへ提出しました。

意見書とは、市の公益に関することについて議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

地方創生のさらなる推進を求める意見書

高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書

請願

審議された請願の結果は、次のとおりです。

請願とは、市政などについて意見・要望がある場合などに、議員の紹介を得て、文書にまとめて市議会に提出することです。

議員の政治倫理に関する条例制定の請願

継続審査

議案・意見書・請願等の会派別賛否一覧

賛否が分かれた議案等については、次のとおりです。

表中の見方：「○」=賛成 「×」=反対 「-」=退席
※会派人数は、議長を除いたもの。

件名	議決結果	自由民主党 (19人)	公明党 (4人)	社会民主党 議員会 (3人)	日本共産党 (2人)	会派 誠政 (2人)	光 (2人)	日本 維新の会 (1人)	フォーラム 38 (1人)	創政改拓 (1人)	自民クラブ (1人)
議案 第118号 令和元年度富山市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○
議員提出議案 第17号 地方創生のさらなる推進を求める意見書	原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 第18号 高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める 意見書	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 第19号 核兵器禁止条約への参加を求める意見書	否決	×	×	○	○	○	○	×	×	○	×
議員提出議案 第20号 消費税率10%への増税に反対する意見書	否決	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×
令和元年分 請願第5号 議員の政治倫理に関する条例制定の請願	継続審査※	○	○	×	×	○	×	○	○	×	×
令和元年分請願第5号紹介議員取消の件について 当該紹介議員である木下議員に趣旨説明を求める動議	可決	○	○	○	×	×	○	○	○	-	×
令和元年分請願第5号紹介議員取消の件	否決	×	○	○	○	×	○	×	○	-	○

※ 令和元年分請願第5号は、継続審査についての賛否を掲載しています。

全ての議案等に対する議員個人ごとの賛否の一覧表を富山市議会のホームページに掲載しています。

また、本会議で、賛成討論・反対討論があったものについて、一覧表の中に討論の要旨も掲載しています。▶



委員会・諸会議

定例会中の本会議や常任委員会のほかにも、委員会等を開催し、市政についての課題や、議会改革などについて協議しています。

月日	委員会等	協議事項等
8月 2日	議会運営委員会	・議会運営に関する申合せ事項等 ・9月定例会の運営 ・議会BCP
	各派代表者会議	・議会BCP ・富山市議会請願・陳情取扱要領の一部改正 ・人事案件(監査委員) ・委員会所属変更
19日	議会改革検討調査会	・議員政治倫理条例
20日	厚生委員会	・富山市における幼児教育・保育無償化の実施方針
27日	議案説明会	・9月定例会提出予定案件の概要
	議会運営委員会	・議会BCP ・議会改革検討調査会の協議結果
	経済環境委員会	・豚コレラに関する経緯及び対策等 ・果樹産地監視カメラ等導入支援事業
9月 3日	議会運営委員会	・辞職勧告決議(案) ・本会議の進め方
	各派代表者会議	・議会改革検討調査会の協議結果 ・人事案件
	議会報編集委員会	・とやま市議会だより(No.62)
4日	議会運営委員会	・9月定例会の運営 ・請願の審査における参考人招致
13日	議会運営委員会	・会派から提出された意見書(案)・決議(案)
19日	議会運営委員会	・請願の審査 ・意見書・決議 ・委員会視察
24日	政務活動費のあり方検討会	・各会派から提出された運用指針上の課題・対応案
10月15日	議会報編集委員会	・とやま市議会だより(No.62)の発行



議会改革検討調査会の様子



予算決算委員会(前期全体会)の様子

議会運営委員会

議員の政治倫理に関する条例制定の請願については、採決の結果、賛成多数により継続審査を要するものと決した。

予算決算委員会

元年度富山市一般会計補正予算など9件については、いずれも原案どおり「可決」した。

総務文教分科会

元年度富山市一般会計補正予算など2件について、審査した。

選ばれるまちづくり事業費

委員 過去に本市が映画に出資した事例ではどのような成果があったのか。

市 平成23年12月に全国公開された、「RAILWAYS 愛を伝えられない大人たち」は、全国で200館以上で上映され、観客動員数は約60万人であった。このことは、本市の知名度の向上、イメージアップに大きく寄与し、ロケ地観光など交流人口の増加、さらには映画のメイン舞台が富山地方鉄道であったことから、公共交通活性化の推進や地域の魅力の再発見にもつながったと考えている。

委員 出資金については、映画の内容や製作費、配給規模を考慮しながら金額を決めるべきだと思うが、どのような根拠で2,000万円としたのか。

市 今回の映画の出資については、製作会社から1口2,000万円を目安に出資を募っている旨の提案があったところである。金額については、この映画を全国に発信することで、富山市の知名度を上げることや、イメージアップを図ること、また、特に若い世代に対して、富山の先人の、新進の気性に富んだあゆみ一家族を守ろうという強い意志を持って行動をしてきたということを知ってもらうことは、大変意義のあることだと考えている。シビックプライドを高めていくことは、富山市の底力として定住、交流人口の拡大につながっていくと考えており、こうした点からも、この2,000万円を出資する意義として期待をしているところである。

小学校調理等業務委託費

反対意見 来年度から新たに東部小学校と杉原小学校の給食調理業務を民間委託することにより、市立小学校の32.3%の学校で民間委託されることになることから、この2校については直営のままとし、民間委託について検証をすることが必要である。

賛成意見 給食調理業務の民間委託を、今までこのように進めてきて、その上で、さらに2校での導入が可能だとする教育委員会の判断を尊重して賛成する。



富山駅路面電車南北接続事業の開業に合わせ、再開が決まった賑わい交流館（旧フォルツァ総曲輪）

厚生分科会

元年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

マイナンバーカード利用環境整備事業

委員 本事業において、マイナンバーカードの取得およびマイキーID設定の周知のため、チラシを作成し配布することだが、その作成部数と配布方法は、

市 チラシの部数は、合計で約14万枚である。内訳は、各戸への新聞折込みチラシで約13万1,000枚、残りのものを窓口等で配布したいと考えている。

次期自転車利用環境整備計画策定事業

委員 本事業では、現行の計画を今年度と来年度も含めて検証し、次期計画に生かしていくことになると思うが、現時点でのデータを検証しているのか。

市 現在の計画の状況については、どのような立ち位置なのかということなどを、本事業の中でこれから検証していく。検証の結果は、委員会などの場において報告を行い、次期計画に反映させていきたいと考えている。

委員 自転車についての価値観がさまざまに変わってきている中で、今まで実施してきたことをしっかりと検証して、次期計画に生かしてほしい。

経済環境分科会

元年度富山市一般会計補正予算など4件について、審査した。

富山国際会議場の大規模改修に伴う債務負担行為の設定

委員 改修を行うことによって、何か新たな機能が加わったり、今までできなかったことが可能になるのか。

市 今回の改修により、メインホールのプロジェクターを更新することで、照明を落とさずに映像が投影できるようになることから、明るい中で手元の資料を見ることが可能となる。

また、メインホールの椅子を交換することで、付随テーブルが現在よりもひとまわり大きくなることから、ノートパソコンが使いやすくなり、会議中のメモも取りやすくなる。

加えて、客席の下にパソコン用コンセントを設置したり、同時通訳システムをデジタル化することで、音声によりクリアなものになる。

建設分科会

元年度富山市一般会計補正予算など2件について、審査した。

賑わい交流館（旧フォルツァ総曲輪）運営事業

委員 今回のリノベーションにあたって、中心市街地のにぎわい創出に寄与するために、施設の運用面において、現段階でどのような構想を持っているのか。

市 市民プラザとの間で運営の仕方についての正式な結論はまだ出ていないが、にぎわい交流の一つのインパクトになるように最大限支援をしていきたいと考えており、本年4月に奥田瑛二さんや安藤桃子さんに施設の現場を見ていただいたときのアドバイスなども生かしながら、座席数を見直し、シートも全て入れ替えるなど、老朽化した施設をリノベーションしていくこととしている。

今回フォルツァ総曲輪を再開することによって、ミニシアターとしては、通常のシネマコンプレックス等では上映が難しい富山にゆかりのある、または富山を舞台にした作品を上映できる可能性のある施設として、にぎわい創出に寄与するだけでなく、地域文化の発信拠点としても活用していきたいと考えている。

総務文教委員会

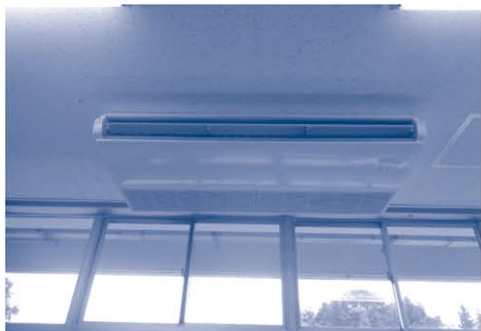


富山市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定の件など3件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

【所管部局からの報告事項】

○教育委員会

小中学校普通教室等への空調整備の進捗



中学校に新しく設置されたエアコン

厚生委員会



富山市細入総合福祉センター条例の一部を改正する条例制定の件など5件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山まちなか病院について

委員 まちなか病院は、2年度から地域包括ケア病床に機能を転換するなど、病院の性格が大きく変わると思うが、富山市の医療として、どのような方針で取り組むのか。

市 今後は、市民病院とまちなか病院の機能分化と連携を進めることによって、地域の医療が安定すること、そして地域包括ケアシステムの構築に資することが何よりも大事だと考えている。

シニアカーについて

委員 シニアカーについて、高齢社会が進展する中、利用が増える可能性があり、歩行者と衝突した際に損害を与えるケースも考えられるが、どのような対策を講じているのか。

市 シニアカーは、道路交通法上、歩行者として取り扱われているが、保険も販売されている。今後、シニアカーの事故にはどのようなものがあるのか、利用者数などの具体的な事項についても調査したいと考えている。また、介護保険給付におけるシニアカーのレンタルの際の保険加入の声かけについて、検討していきたい。

経済環境委員会



富山国際会議場条例の一部を改正する条例制定の件など2件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

婦中地域における捕獲イノシシの処理について

委員 豚コレラの感染がいつ収束するか分からず、埋設場所の確保が懸念されるが、緊急な災害対応として、処理方法を埋設ではなく、今ある施設での焼却処理ができるよう協議・検討するべきではないか。

市 豚コレラの感染が長期化すれば、埋設地が足りなくなることも考えられるので、一つの手段として焼却による処理も検討していかなければいけないと考えている。民間施設なども含めて、どのような形が可能か、調査・研究していきたい。

【所管部局からの報告事項】

○商工労働部

富山市四方チャレンジ・ミニ企業団地の再編成

○農林水産部

婦中地域における捕獲イノシシの処理



大規模改修が予定される富山国際会議場

建設委員会



富山市手数料条例の一部を改正する条例制定の件など6件については、いずれも原案のとおり「可決」した。

富山市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定の件

委員 全国的な背景を基に法が改正され、その趣旨には指定給水装置工事事業者制度の改善があると思うが、指定事業者の資質の不保持や実体との乖離などはあるか。

市 本市では、以前から、給水装置工事に関する事務要領や施工基準の改正等について説明する講習会を独自に毎年開催しており、指定事業者に対して必ず参加するよう促すことによって、実態を把握している。

そのようなこともあり、現在、398社中、不明業者は2社しかいない。また、現在のところ、全国的に言われている連絡不通や対応が遅いなどの苦情は発生していない。

【所管部局からの報告事項】

○上下水道局

契約金額1億5,000万円以上の工事請負契約

○活力都市創造部

富山市立地適正化計画の変更

SDGs 未来都市

高田 重信 (自由民主党)



問 富山市SDGs未来都市計画に掲げた取り組みの現状と、今後予定される事業の概要は。

答 昨年度の取り組みをより深化させるために、企業や大学、住民等との連携を図り調査・検討を進めている。日本青年会議所全国大会や富山駅路面電車南北接続開業イベント等へのブース出展などの機会を捉え、普及展開に努めていく。また、えごま等の農産廃棄物からセルロースナノファイバーを生成する技術を確立し、医薬品等への応用展開を目指す取り組みを検討している。(環境部長)

【質問項目】
▼市長退任に伴う所感 ▼地方創生 ▼SDGs未来都市
▼競輪事業 ▼観光客誘致活動

幼児教育・保育の無償化(保育所民営化)

横野 昭 (自由民主党)



問 市立保育所のさらなる民営化を推進するべきと考えるが、市の見解は。

答 保育サービス向上の観点から民営化に取り組んできた。また、少子化が進む中、市立保育所を多数維持していくことは、将来市民の負担になる。幼児教育・保育の無償化は、市立保育所が多いほど市の負担が大きくなるが、費用負担の観点だけではなく、多様で質の高い保育を提供するというサービス向上の観点から民営化は重要であり、引き続き、地域の理解を得ながら推進するべきと考えている。

(市長)

【質問項目】
▼幼児教育・保育の無償化 ▼上下水道の現状 ▼エゴマの普及
▼小中一貫教育の推進

がん対策の取り組み

佐藤 則寿 (公明党)



問 がん患者のピアランス(外見)ケアへの補助事業について見解は。

答 がん治療等に伴う外見の変化を補う医療用かつら(ウィッグ)や、乳房補正具などについて、購入への助成を行うなど、がん患者の生活の質の向上のため支援に取り組んでいる自治体がある。本市では、外見に変化が生じ生活の質に影響を及ぼす状態は、がん以外の病気や障害によっても生じる場合があることから、その支援の在り方について、他都市の状況なども考慮しながら、調査研究していきたいと考えている。(福祉保健部長)

【質問項目】
▼海洋プラスチック汚染への取り組み ▼防災・減災マネジメント
▼がん対策の取り組み

とやまのお魚PR推進事業

高道 秋彦 (自由民主党)



問 都市間交流協定を結ぶ岐阜市でのイベントにおいて「とやまの魚」をどのように販売・PRするのか。

答 10月に開催される「ぎふ信長まつり」において、本市の観光PRに併せて、シロエビの唐揚げ、コロッケの調理・販売、刺身の振る舞い等を行う。さらに特別副市長の柴田理恵氏によるPR等も行うことで、岐阜市内において広く周知されると考える。「とやまの魚」のおいしさを認識していただき、知名度を高めることで、販路の拡大を図るとともに、本市を訪れるきっかけとなるよう取り組みたい。(農林水産部長)

【質問項目】
▼創業支援(とやまインキュベータ・オフィス) ▼とやまのお魚PR推進事業
▼「新たな森林管理システム」への取り組み ▼富山城址公園の整備事業
▼「新幹線で通学推進事業」及び「県外通学助成事業」

歩くライフスタイル戦略(トヤマ・スマートライフポイント事業)

高田 真里 (自由民主党)



問 事業の普及・啓発、市民の意識改革に向けた取り組みは。

答 親しみやすいキャッチフレーズなどを用いたリーフレットやポスター等の作成、ラジオの公開放送による啓発や、路面電車沿線の企業、学校、商店街等にPRを行い、市民の交通行動を見直すきっかけになるよう、働き掛けていきたい。今後本市は、「ウォーカブル推進都市^(※)」としての面からも、国や他自治体と連携を図りながら、市民が健康で幸せに暮らす持続可能な活力都市の創造を目指していきたい。

(活力都市創造部長)

【質問項目】
▼ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質の向上
▼歩くライフスタイル戦略(トヤマ・スマートライフポイント事業)
▼学校健診情報の活用 ▼都市景観の適正化推進 ▼釣り人の安全等

※ウォーカブル推進都市…「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指し、ウォーカブルなまちづくりを共に推進する都市



Smart Life & Smart Walkを推進するロゴマーク



とほ活ホームページ

トヤマ・スマートライフポイント事業のアプリ画面
(11月1日からダウンロード開始)

幼児教育・保育の無償化（保育ニーズの増加への対応）

岡部 享（社会民主党議員会）



問 無償化に伴い、隠れ待機児童を含めた保育ニーズの増加に対して、どのように対応するのか。

答 年度当初には第一希望の施設に入所できなくても、第二希望などで希望している保育所に入所できている場合が多い。年度途中では希望した施設への入所が難しい場合があるが、兄弟が違う保育所に行かざるを得ないなど、解消しなければならない事例には、入所を判断する際に優先的に評価する仕組みをとっており、なるべく希望に応えられるように取り組んでいる。（市長）



【質問項目】

▼空き家対策等 ▼働き方改革 ▼幼児教育・保育の無償化
▼公務員等のマイナンバーカード取得

自治振興会との関わり

江西 照康（自由民主党）



問 各地域間の自治振興活動に係る補助金の不平等さについてどのように取り組んでいくのか。

答 合併協議の際、他首長の意向をくみ、現状のままとしていた。しかし、包括外部監査からの見直す時期にきているという趣旨の指摘もあり、再度、実情を洗い直し、時間をかけて検討していきたいと考えている。合理性や経済性だけでは割り切ることのできない側面もあるため、過去の経緯等を含めて検討していきたい。（市長）



【質問項目】

▼合流式下水道 ▼自治振興会との関わり ▼公共工事の入札状況

富山市の中心市街地活性化

松井 邦人（自由民主党）



問 中心商業地区内に子ども向けの屋内施設などが必要と考えるが見解は。

答 市では、これまでに親子等が楽しく過ごせる施設として、ふれあい交流ルームのある図書館本館や冬のエコリンク事業等親子向けのイベントも多数開催される全天候型多目的広場のグランドプラザ等を整備してきたところである。こうしたことから、子ども向け屋内施設の新たな整備は考えていないが、仮に民間事業者が整備を検討した場合は、中心市街地のにぎわいに及ぼす効果などを勘案して、必要な支援を検討していきたい。（活力都市創造部長）



【質問項目】

▼コンパクトなまちづくりの効果 ▼孫とおでかけ支援事業
▼富山市の中心市街地活性化

防災（地下道の冠水）

上野 蛭（光）



問 8月20日の大雨により通行止めとなった地下道は何カ所か。また、地下道の排水を改善すべきではないか。

答 市道で排水ポンプなどを設置している17カ所の地下道のうち、新屋地下道と広田地下道の2カ所が通行止めとなった。平成29年度に実施した現況調査により、新屋地下道や広田地下道など3カ所に排水の能力不足が認められたため、今年度は新屋地下道において排水ポンプや排水管路の更新工事を進めている。残り2カ所についても、順次、排水の改善対策を図っていききたい。（建設部長）



【質問項目】

▼不登校の子どもたちへの支援 ▼防災 ▼児童館

水橋地域の謎のシール事件

押田 大祐（自由民主党）



問 地域コミュニティ力の向上は犯罪抑止に効果的と考えるが、市の見解は。

答 住民が地域の課題解決に自主的・自律的に取り組むことは、犯罪抑止等に重要なことである。市では、73カ所に地区センターを設置し、地域と行政等が一体となって住民相互の絆の醸成や地域の課題解決に取り組んできた。また出前講座で地域での犯罪抑止の大切さを伝えるほか、町内会との合同パトロール等を実施している。今後も、市民一人ひとりが、これまで以上に防犯意識を強く持って主体的に取り組むよう、周知・啓発を図っていく。（市民生活部長）



【質問項目】

▼水橋地域の謎のシール事件

橋梁の架け替え（かめいわばし瓶岩橋の改修計画）

泉 英之（自由民主党）



問 瓶岩橋の架け替えを次期辺地計画^(※)に組み込めないか。

答 橋梁等の社会インフラの整備・管理は、将来市民にとって過度な負担とならないよう、必要性や緊急性を見極めて対応することが重要である。瓶岩橋をはじめとする橋梁の老朽化対策では、劣化損傷の進展状況や社会的な役割等を評価する橋梁トリアージにより、維持修繕や更新、統合・廃止も視野に入れた対応を推進する。瓶岩橋の架け替えを次期辺地計画に組み込むことについては、その必要性や緊急性を見極めた上で、慎重に判断していきたい。（建設部長）



【質問項目】

▼立山山麓スキー場 ▼地場もん屋総本店の仕組みと支援
▼鳥獣害対策 ▼橋梁の架け替え

※辺地計画…辺地とその他の地域との間における住民の生活文化水準の著しい格差の是正を図ることを目的として市町村が策定する計画

生活保護、奨学金制度

小西 直樹 (日本共産党)



問 ひとり親家庭奨学資金給付事業について、児童扶養手当等の受給終了後から、入学までに年数がたち、制度が利用できない者の救済制度を拡充すべきでは。



答 本事業は、寄付を基に創設した富山市福祉奨学金を活用し、限られた財源で実施している。そのため、制度の拡充は現在のところ考えていないが、来年度から国において、低所得世帯に幅広く支援を行う高等教育の修学支援新制度が始まることから、今後、国の制度内容等も見極めながら、本事業を実施していきたいと考えている。
(こども家庭部長)

【質問項目】

▼生活保護、奨学金制度 ▼幼児教育・保育の無償化
▼洪水ハザードマップ

若者の自殺予防対策

久保 大憲 (自由民主党)



問 過去に自殺未遂をしたことがある、自殺ハイリスクの子どもをフォローアップするために、関係機関で情報共有をすべきと考えるが現在の取り組みは。



答 関係機関で情報共有することは大切なことだと考えている。市では、児童相談所や医療機関等から、相談支援が必要と思われる子どもについて連絡があった場合には、保健福祉センターや関係課が、民生委員児童委員やNPO法人、メンタルヘルスサポーター等、各関係機関と情報共有し、連携しながら支援している。
(福祉保健部長)

【質問項目】

▼Society 5.0時代に向けた対応 ▼若者の自殺予防対策

生活困窮者自立支援制度等の現況

竹田 勝 (自由民主党)



問 生活保護制度と生活困窮者自立支援制度との連携の実態は。



答 生活困窮に関する相談窓口である富山市社会福祉協議会において、生活保護が必要と判断される方には、生活保護制度に関する情報提供や助言等を行い、適切に申請につなげている。また、生活保護行政を担う生活支援課においても、生活保護の基準を上回る収入はあるものの、金銭管理の支援が必要と考えられる場合には、市社会福祉協議会が行う家計相談支援事業につなげるなど、日々の業務の中で、緊密に連携・協力している。
(福祉保健部長)

【質問項目】

▼参議院議員選挙の低投票率と地域の担い手不足
▼生活困窮者自立支援制度等の現況

消防行政

橋本 雅雄 (会派 誠政)



問 消防艇の更新整備について、勘案事項を踏まえた市の見解は。



答 本市の消防艇「神通」は、就航から32年経過し、老朽化は否めないが、当面は修繕しながら運用していく。消防艇の更新整備には多額の費用がかかることから、市町村で負担金を出し県で運航している消防防災ヘリのような運用も考えられる。消防艇の整備方法や運用等について、国の整備指針との兼ね合いを考慮しながら、同じく伏木富山港に面する自治体や県との協議も含め、総合的に検討していきたい。
(市長)

【質問項目】

▼フォルツァ総曲輪の再開 ▼選ばれるまちづくり事業
▼路面電車南北接続事業の完成 ▼富山城址公園の整備 ▼消防行政



富山市の消防艇「神通」

豚コレラ対策

大島 満 (フォーラム38)



問 養豚場で豚コレラが発生した際の対応は。



答 家畜伝染病予防法に基づき、県が発生農場内の豚全頭を原則24時間以内に殺処分し、原則72時間以内に埋却処理を行うが、市は県からの依頼に応じて一般職員や保健師、獣医師を派遣し、獣医師の補助や豚の誘導、豚舎の消毒作業等に24時間体制で協力を行う。慣れない防疫作業に従事する職員の健康・メンタルヘルス対策にも取り組みながら、県の行う防疫措置に協力し、本市の養豚業への影響を最小限に食い止めたいと考えている。
(農林水産部長)

【質問項目】

▼豚コレラ対策 ▼中心市街地の商業施設 ▼富山市の映画製作

食中毒（ドギーバッグ）

金井 毅俊（日本維新の会）



問 食中毒を100%防ぐために、ドギーバッグ（お持ち帰り用パック）の協力店への配布を廃止すべきでは。



答 衛生面については、平成29年5月に国の機関が公表した「飲食店等における『食べ残し』対策に取り組むに当たっての留意事項」を参考に、利用者・協力店に注意喚起を図っている。食品ロスの削減はSDGsのターゲットの一つとしても掲げられており、地球規模での削減目標となっていることから、市民の意識向上を目的とした本事業の意義は大きく、現在のところ廃止については考えていない。（市民生活部長）

【質問項目】

▼食中毒 ▼おいしいとやま食べきり運動



富山市がおいしいとやま食べきり運動協力店へ配布しているお持ち帰り用パック

安心・安全なまちづくり（ドライブレコーダーの活用）

松井 桂将（公明党）



問 公用車へのドライブレコーダーの設置について見解は。



答 本市では、職員の安全運転について、安全運転研修会や注意喚起等により意識啓発に努めているが、これらに加え、公用車へドライブレコーダーを設置することは、事故発生時の責任の明確化や迅速な事故処理につながり、安全運転意識の向上にも一定の効果が見込めると考えている。現在、公用車985台のうち84台、全体の8.5%に設置しているが、各車両の運行状況や更新時期を踏まえて、引き続き、設置車両の増加に努めていきたい。（財務部長）

【質問項目】

▼安心・安全なまちづくり ▼教育

教員の多忙化解消に向けた今後の取り組み

島 隆之（光）



問 6月定例会以降、臨時的任用講師不足や教員多忙化解消のために、どのような措置を講じたのか。



答 臨時的任用講師不足の解消については、県教育委員会に強く要請しているほか、市内全小中学校の校長に親族等に声を掛けてもらうよう依頼し、これまで講師候補者15名を県教育委員会に紹介し、配置してきた。教員の多忙化解消に向けて、各学校では業務の割り振りの適正化や行事の見直し、会議の効率化等の取り組みを、市教育委員会では研修体系を見直す等の取り組みを引き続き進めている。（教育委員会事務局長）

【質問項目】

▼子どもたちのより安心・安全な居場所の確保
▼教員の多忙化解消に向けた今後の取り組み

学童保育の充実（放課後児童健全育成事業特別拡充事業）

赤星 ゆかり（日本共産党）



問 昨年度から実施されている事業の状況は。



答 今年度、新たに堀川南、山室、藤ノ木校区で、放課後児童クラブ3カ所と地域ミニ放課後児童クラブ1カ所が開設された。来年度には豊田、堀川南、藤ノ木校区で計4カ所の放課後児童クラブが開設されるほか、芝園校区でも地域ミニ放課後児童クラブ1カ所の定員が増加する見込みである。民間事業者等を公募する藤木公園内での放課後児童クラブ開設も含め、引き続き、学童保育の受け皿の拡充に努めていきたい。（こども家庭部長）

【質問項目】

▼富山大空襲 ▼誰もが等しく教育を受けられる政策
▼学童保育の充実 ▼学校給食

持続可能な医療、介護（富山市病院事業）

堀江 かず代（公明党）



問 医師、看護師の補助者雇用を含む負担軽減策の現状と今後の取り組みは。



答 これまで、電子カルテシステムの更新や医療行為の一部を他の専門職と共同化するタスクシェアリング等により負担軽減に取り組んできている。また、本年9月1日現在、市民病院では診断書の入力作業等を行う医師事務作業補助者を23名配置し、患者の身体介助時の補助等に従事する看護補助者を市民病院では32名、まちなか病院では4名配置している。このことは、負担軽減に有効であることから、今後も適切に配置していきたい。（病院事業管理者）

【質問項目】

▼持続可能な医療、介護

市議会豆知識

今定例会に動議が提出・可決されました



紹介議員取り消しの件への動議を口頭で発議する様子

「議員の政治倫理に関する条例制定の請願」における紹介を取り消したいという申し出に対して、申し出書に書かれている理由では申し出人の意図を図りかねるため、申し出理由の具体的な説明を求める旨の動議が提出され、採決の結果、動議については賛成多数で可決されました。

動議の巻

動議とは、一般的に会議の途中において、予定外に発議される、会議の意思決定を求める提案のことです。

富山市議会では、動議の提出に当たって、発議する議員の他に1人以上の賛成者がいなければ議題にすることができないと定めています。

(富山市議会会議規則第16条)

インターネットでの本会議中継のアクセス状況

富山市議会では、平成29年3月から本会議のインターネット中継（生中継および録画中継）を開始しています。今回、直近1年間のアクセス状況について、お知らせします。



※グラフは「定例会」開催月から3カ月間を集計したものです。開催した議会日程は下記のとおりです。

- ① 30年9月4日～9月26日
- ② 30年12月3日～12月21日
(31年2月12日の臨時会を含む)
- ③ 31年3月1日～3月25日
- ④ 元年6月13日～7月3日

録画中継は、市議会のホームページで、いつでも閲覧することができます。お忙しい方は、こちらでの閲覧がお勧めです！



決算審査が行われました

9月定例会終了後の閉会期間中に下記の日程で予算決算委員会（全体会及び各分科会）が開催され、決算案件（平成30年度富山市一般会計歳入歳出決算など）の審査が行われました。

- 9月26日 予算決算委員会（前期全体会）
- 10月7日 経済環境分科会
- 10月8日 厚生分科会
- 10月9日 建設分科会
- 10月10日 総務文教分科会
- 10月15日 予算決算委員会（後期全体会）

詳細については、次号（No.63）掲載予定です。

とやま市議会だよりからのお知らせ

6月定例会号から発行日が5日から20日に変わりました

今後は…

- 12月定例会号の発行日→2月20日
- 3月定例会号の発行日→5月20日



となる予定です。

傍聴、議会中継、会議録、請願・陳情など

傍聴

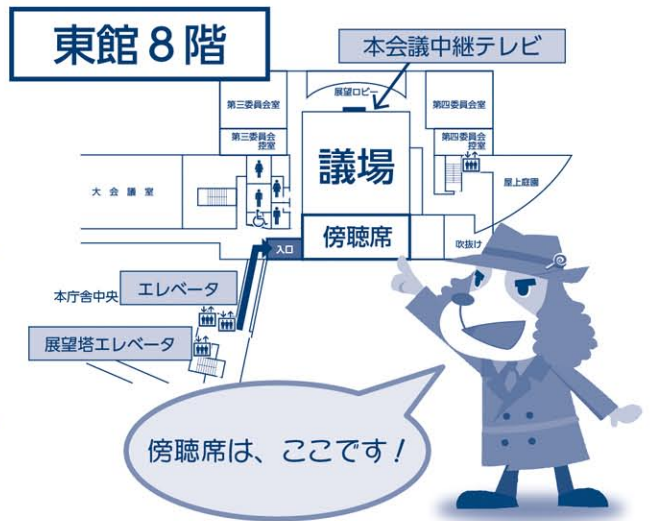
本会議や委員会は、一般に公開されています。
日程については、ホームページ等でご確認ください。

本会議 自由に傍聴することができます。(定員86人)
傍聴される方は、市役所東館8階の傍聴席入口で
本会議傍聴申込書をご記入の上、お入りください。
イヤホンをご希望の方には、貸し出しております
(イヤホン使用可7席)。また、車いすでも傍聴できます。
手話通訳を希望される方は、傍聴希望日の5日前
(閉庁日を除く)までにお申し込みください。

委員会 各委員長の許可の上、傍聴することができます。
(定員10人)

傍聴を希望される方は、委員会開会日の午前8時30分
から委員会開会時刻の15分前までの間に、議会事務局
でお申し込みください。

※予算決算委員会・全体会については、本会議と同様の手続きとなります。



ケーブルテレビでの本会議の中継放送

ケーブルテレビ富山……生放送
上婦負ケーブルテレビ……生放送・録画放送*
※県議会との重複日は、録画放送になります。

インターネットでの本会議の生中継および録画中継

インターネットの録画中継は、各本会議終了後、おおむね
4日後(土・日および祝日を除く。)からご覧いただけます。

本会議の会議録は、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

元年9月定例会会議録は、11月下旬に掲載する予定です。なお、会議録の冊子は、市立図書館(本館および
C i Cビル4階とやま駅南図書館)や市役所東館3階の市政情報コーナーで、閲覧することができます。

委員会・諸会議の議事録等も、富山市議会のホームページでご覧いただけます。

議員の寄附行為の禁止

議員は、選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、
時期や理由を問わず、特定の場合を除いて、法律で禁止
されています。

また、有権者が議員に寄附を求めることも禁止されて
います。



お祭りや運動会への
寄附、差し入れ



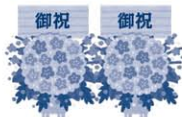
葬式、結婚式での
代理出席者からの香典、祝金



町内会の集会や旅行への
寸志、差し入れ



葬儀の花輪、病気見舞い、
入学祝、卒業祝



落成式や開店祝いへの
花輪



年賀状、暑中見舞い、
お中元、お歳暮

富山市議会では、議員個人による弔電、祝電も廃止しております。
ご理解の程、よろしくお願いたします。

請願・陳情(市政への要望・意見)

請願書(議員の紹介あり)・陳情書(議員の紹介なし)
を提出される方は、次の要領でお出ください。

- ① 請願・陳情の趣旨を具体的に記載してください。
- ② 提出年月日、提出者の住所および氏名(法人の場合は
名称と代表者名)を記載し、押印の上、議長宛てに
提出してください。
- ③ 請願書の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要
です。
- ④ 定例会開会日の正午までに提出されたものを、その定例会
で審査・処理しています。

【お問い合わせ】 議会事務局 議事調査課
TEL 443-2158

※議員の連絡先は、ホームページでご覧いただけます。

請願(陳情)の書式例

〈表紙〉	〈本文〉
〇〇〇に関する請願書 (陳情書)	〇〇〇に関する請願 (陳情)
紹介議員 (陳情書には不要)	1: 趣旨 2: 理由
〇〇〇〇 印 (署名または記名押印)	年 月 日 請願(陳情)者 住所 氏名 印
	(宛先) 富山市議会議長

行政視察報告

各委員会では、市政の課題や先進事例の調査を行うために、市内外への行政視察を行っています。視察後は、今後の質疑や提言等に生かすため、視察の目的や所感等をまとめた報告書を作成しており、インターネット公開および窓口閲覧も行っていきます。今号では9月定例会前までに行った視察についてご紹介します。9月定例会終了後に視察を行った委員会の視察報告については、次号（No.63）以降での掲載を予定しています。

厚生委員会

8月7日～8月9日

- 【川崎市】
「かわさきパラメータメント」誰もが社会参加できる環境創出の取り組み
「学童保育(わくわくプラザ事業)」先進的な学童保育の取り組み
- 【大和市】
「管理栄養士による訪問指導」高齢者の健康に関する先進事例
- 【町田市】
「認知症の取り組み」認知症に関する先進的な取り組み
- 【日野市】
「発達・発育システムの導入」福祉・教育が一体となった切れ目ない支援
「日野市子ども条例」子どもを主体とした条例制定の背景とその効果



わくわくプラザ（川崎市立宮前小学校）での視察の様子



大和市での視察の様子

経済環境委員会

8月7日～8月9日

- 【静岡市】
「海洋プラスチックごみへの対応」海洋ごみ問題の意識啓発活動
- 【富士宮市】
「ニジマスの養殖」ニジマスのブランド化の取り組み
- 【豊橋市】
「豊橋市の農業」農業分野における先進的な取り組み
「豊橋競輪場」運営方法や収益増加のための取り組み



静岡市での視察の様子



豊橋競輪場での視察の様子

総務文教委員会

8月20日～8月22日

- 【柏市】
「小中学校でのICTの活用と情報教育」
情報活用能力を育てる授業とプログラミング教育の実施
「いじめを匿名で相談・報告できるアプリ『STOP it!』」
産官学連携による「脱いじめ傍観者教育」の実施と
セーフティネットとしてのアプリの導入
- 【福島市】
「福島市子どもの夢を育む施設 こむこむ館」
幅広い年代の人々が集い交流する教育文化複合施設の事業内容や運営方法
- 【山形市】
「山形市コミュニティファンド」地域の課題解決につなげる地域貢献型の基金制度
- 【長野市】
「長野市芸術館」平成28年5月に開館した芸術館の概要



福島市子どもの夢を育む施設
こむこむ館での視察の様子



長野市芸術館での視察の様子

次回12月定例会の日程（予定）

12月2日	本会議（提案理由説明ほか）
12月9日	本会議（一般質問）
12月10日	本会議（一般質問）
12月12日	本会議（一般質問）
12月13日	本会議（一般質問） 予算決算委員会（前期全体会）
12月16日	予算決算委員会分科会（経済環境）・経済環境委員会
12月17日	予算決算委員会分科会（厚生）・厚生委員会
12月18日	予算決算委員会分科会（建設）・建設委員会
12月19日	予算決算委員会分科会（総務文教）・総務文教委員会
12月20日	予算決算委員会（後期全体会）
12月24日	本会議（委員長報告・質疑・討論・採決ほか）

※日程については予定となっております。
最新のもの、富山市議会のホームページ等でご確認ください。

富山市立探偵課

傍聴お待ちしております！



課長代理補佐
猫じゃらし・ニャー
ロック・三太夫

市立探偵
ペロリッチ

事務員
マチコ

次号（No.63）は、2月20日発行の予定です。